

# 12月

No.116

お父さん・お母さん・生徒さんへ・・・

## 山本学習塾からのお知らせ

R3年11月25日

12月です。今年も山塾からのお知らせを1年間読んでいただきありがとうございました。振り返れば、今年もいろいろな出来事がありました。東京オリンピックが遠い昔のことのように感じますね。中学生はもうすぐ冬期講習が始まります。これまでの総復習です。忘れていたことがあっても、それを見つけることが目的でもあるので、また覚え直して、最後には自分の学力にしてください。今年最後のレベルアップをしていきましょう。

### ☆12月の予定☆

- 12/8 (水)～14 (火)：塾内テスト
- 12/21 (火)：中学生冬期講習開始
- 12/30 (木)：中2クラス全国模試
- 12/31 (金)：中1・3クラス全国模試

※冬期講習に伴い、期間中の小・中クラスの授業時間が変更になります。詳しくは別紙お知らせをご覧ください。

### 中学生冬期講習開始

中学生の皆さんは今、期末テストですね。日頃の努力をしているかどうか、はっきり結果に出てくると思います。同じミスを繰り返さない、間違えた問題は必ず次は解けるように覚えなおす。それが成績アップの近道です。努力は必ず結果に表れます。実践していこう。

### ★今村先生のつばやき★

12月になれば、テレビでも新聞でも「今年の出来事」や「来年の予想」などの話題が出てきます。考えてみると、今年も様々なことが起こりました。良い事もあればそうでない事も。先日、来年はこうなればいいな、など話していると「来年の事を言うと鬼が笑うよ」と言われてしまいました。

来年の事を言えば鬼が笑う。意味は「将来のことはわからないのだから、あれこれ言っても意味がない。予測できない未来のことを言うと、鬼がバカにして笑う。」ということです。同じ意味のことわざは「一寸先は闇」。どうやら鬼は未来のことがわかるようで、人間同士でたらめな先のことばかり言いあっているの、笑われるというのです。

世の中には、将来のことなんてわからないから考えても仕方がない、という意見もありますが、未来がどうなっても大丈夫のように、今のうちに自分ができる備えを考えて、実行しておくことが大切なのだと私は思います。

みなさんが大人になる頃には、昭和や平成の時に比べて、人生の選択肢が広がっていることでしょう。どの道に進むにしろ、今できることで一番役に立つ「可能性がある」のは、勉強をして良い高校、大学に行くことです。

学歴は、将来進むことができる選択肢を「狭めない」ために必要なものだと思います。やりたい夢に向かいたいけれど、履歴書で落とされたという話はよく聞きます。私は勉強をして損したという大人に会ったことがありません。

特に受験生は、期待や不安もあると思いますが、先のことを思い悩むくらいなら、今はただ必死に勉強しましょう。

受験する前から試験や入学した後の事を考えても、仕方ないですよ。来年のことを言えば鬼が笑うものですから。



ジョージの

気になるお話

ミツバチは500gのハチミツのために2000万円ぶん働く

ミツバチは小さな胃の中に花の蜜をためて運びます。1匹が1時間働いて作れるハチミツはわずか0.02gで、お店に売られている500gのハチミツを作るには2万5千時間もかかります。

時給800円で働いたら、お給料は2000万円にもなります。もっとも彼らは、お給料なんてもらえませんし、ハチミツも人間に食べられてしまうのですが。

